

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-2022 Rotary International District 2520

Governor's Monthly Letter



October.2021



2021-2022
Rotary International
District 2520

Governor's Monthly Letter

Vol.4

2021-2022 RI テーマ



奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

CONTENTS

ガバナーメッセージ 3

国際ロータリー第2520地区
2021-2022年度ガバナー
鈴木 俊一

「経済と地域社会の発展月間」に寄せて 4

日本銀行仙台支店長 大山 慎介 (仙台RC)

「米山月間」に寄せて 5

米山記念奨学会 委員長 白鳥 淳 (築館RC)

RLI研修の意義 6

RLI日本支部 地区代表ファシリテーター 菅原 裕典 (仙台泉RC)

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告 7

8/3北上RC・北上西RC・北上和賀RC

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告 8

7/28遠野RC、7/30古川・古川東RC、8/2盛岡東RC

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告 9

8/3花巻RC・花巻南R・花巻北RC、8/5多賀城RC、8/5岩出山RC

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告 10

8/6仙台レインボーRC、8/10千厩RC、8/10気仙沼RC・気仙沼南RC、8/19仙台泉RC

RLI パート I 「ディスカッションリーダー研修会」報告

GETS「ガバナーエレクト研修セミナー報告」 11

2021-22年度「グローバル補助金奨学生報告」 12

米国立衛生研究所 工藤 敬・コロンビア大学国際公共政策大学院 渡邊 英理奈

新入会員報告他 13

10月・11月行事予定・ロータリー文庫・お知らせ・事務局通信 14



月浦の展望台から支倉常長の像が見える。視線の先には訪れたヨーロッパがある。江戸時代の初め、スペイン国王とローマ法王に謁見し、国際交流の架け橋となった支倉常長だったが使命を果たせず帰国し、失意のままなくなった。彼は今何を思っているのか。

表紙写真提供 **Kappo** (株式会社 プレスアート)

地球環境保全グローバルプロジェクト

ガバナリーミーティング

国際ロータリー第2520地区
2021-2022年度ガバナリー

鈴木俊一

Suzuki Shunichi (仙台南RC)

9月12日に日本全国の地区ガバナリーたちが声を掛け合せて『ロータリー奉仕デー』を一齐に開催する予定でしたが、コロナ禍によりまして緊急事態宣言やまん延防止等措置の延長など、活動を自粛せざるを得ない日本国内の地区も出てしまいました。

当地区でも公式訪問で伺ったクラブへ『ロータリー奉仕デー』の開催を呼びかけ、斎藤正人社会奉仕委員長も月信記事でご案内をさしあげて、皆様から賛同をいただいております。前述の状況から、地区としての清掃日を一度は9月26日に変更を試みましたが、一齐開催による『密』のリスクを避けて、開催日を予め決定せずに延期と致しました。

自粛ムードの中で、9月12日に茨城県の大洗において、地球環境保全グローバルプロジェクト『ロータリー奉仕デー』の開催趣旨や参加状況の発表式典が行われました。会場参加者は、辰野RI理事、近隣地区ガバナリー4名と他に少数のロータリー役員、他に通訳やパソコン操作のスタッフ。(私はディスタンスを守るため車で移動しての参加でした。)

タイ・インド・ネパール・台湾・マレーシアからも、ロータリアンがZoomで参加され、各国の奉仕活動の状況の発表がありました。また、当日の午前中に開催された日本各地の清掃奉仕の発表が、Zoomで送られてまいりました。

同じ9月12日とは言っても、時差がありますので、アメリカ・テキサス州などの報告は翌日になる見込みです。

事前の登録者は245団体で、32,857人。団体には、



地区・ロータリークラブ・賛同したNPO・NGO個人も含まれます。日程を延期した地区もあり活動報告はこれからもあがってきますので、最終的な集計には数か月かかる見込みだそうです。

我々2520地区としても、コロナ禍が沈静化できた後には、是非とも世界中のロータリアンと奉仕活動の一体感を共有したく思います。何度もスケジュールの内容を変更いたしました。『マスク着用』『三密の回避』『換気の徹底』を守って『ロータリー奉仕デー』への参加を再度お願い致します。



シエカール・メータRI会長は訪問先のケニアからZoomで参加いただき、日本のガバナリー会から呼びかけた清掃奉仕活動を世界中に広げることが出来た事に対して、『環境問題に対する素晴らしい取り組みである。』との賛辞をいただきました。

ケニアと日本では時差が約6時間ありますので、日本の時間に合わせてZoomに出ていただく段取りも大変だったようです。

※以下は、まだ公式ホームページで発表されておりません。

環境保全をテーマとした写真コンテストの表彰も行われました。写真を通じて多くの人が身近な環境保全に意識をもっていたきたいとの趣旨から公募し、世界中から写真の応募がありました。

10月

経済と地域社会の発展月間

日本銀行仙台支店 支店長

大山 慎介

Ooyama Shinsuke
(仙台RC)

「経済と地域社会の発展月間」に寄せて

デジタル技術を用いて状況変化に対応し続けてきた企業と、その活用を先送りしてきた企業との間には、おそらく埋めがたい差が生じているだろう。

新型コロナウイルス感染症が人々の生活やビジネスのあり方に大きな影響を及ぼす中、多くの企業がデジタル技術を積極的に活用している。在宅勤務やテレ

レビ会議の広がり、インターネット通販の拡大、AIを用いた自動検温システム、スマホの位置情報を用いた人流の把握など、その活用例は枚挙にいとまがない。しかし、企業アンケートの結果をみると、規模が小さい企業ほど、ヒトやカネの不足を理由にデジタル技術を活用していない割合が高いことが、気がかりだ。

確かにデジタル技術は、「万能薬」ではないかもしれない。また、その導入にヒトやカネを要するのも、事実である。しかし、今の若者は、物心ついた時

からスマートフォンが身近にある「デジタル・ネイティブ」で

あり、デジタル技術の活用はお手の物だ。また、最近のデジタル技術の多くは、スマホのアプリのように安価で使いやすくなっており、システム・インテグレーションに頼らず自前でも導入・実装が可能になっている。こうして考えると、デジタル技術を活用しない決定的な理由は、ヒトやカネの不足ではない。むしろ、デジタル技術をどのように活用し、何を実現するかに関する経営者の強いリーダーシップが発揮されていないことこそ、本当の理由ではないか。

世の中でこれだけデジタル技術が普及してしまうと、感染症が収束した暁に、感染症以前の世の中に戻るとは考えにくい。

デジタル技術を用いて状況変化に対応し続けてきた企業と、その活用を先送りしてきた企業との間には、おそらく埋めがたい差が生じているだろう。

今は、何が正解か分からない難しい局面だ。それゆえに、経営者には、企業が目指す方向性を示すとともに、勇気をもって若者にデジタル技術の活用を委ね、試行錯誤を許容していくことが求められているのではないか。一つ一つの企業がデジタル技術という「道具」をうまく活用し発展していくことが、地域の経済・社会の発展に不可欠だと思う。



10月
米山月間

国際ロータリー 第2520地区
2021-2022年度
米山記念奨学会 委員長

白鳥 淳
Shiratori Jun
(築館RC)

「米山月間」に寄せて

これまでに支援した奨学生数は、累計で世界129の国と地域から21,023人になっており多くの方が母国で活躍し日本との架け橋になっています。

今月は米山月間です。事業の理解と推進をお願いいたします。

1) 米山記念奨学事業とは

公益財団法人ロータリー米山記念奨学事業とは、日本に在留している私費外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給して支援する民間では日本最大の奨学団体です。これまでに支援した奨学生数は、累計で世界129の国と地域から21,023人になっており多くの方が母国で活躍し日本との架け橋になっています。

2) 寄付金

普通寄付金と特別寄付金の2種類があります。普通寄付金は日本の全ロータリーアンからの定期寄付で、各クラブで決定した金額×会員数分を半期に一度

送金します。財団法人の許可を申請した際、安定収入が見込めると説得し、国内全クラブから普通寄付金の確約を貰う事を条件に設立許可を得ております。

また、この事業は全地区が参加する「多地区合同活動」でございします。特別寄付金は個人・法人・クラブからの普通寄付金以外の任意寄付です。金額に決まりはありません。

3) 2520地区の現状

前年度個人平均寄付額は7,708円 全国平均15,516円で34地区中33番目と低ランクになってしまいました。東北地方でも最下位です。寄付額0クラブはコロナ禍においても1クラブだけとなりもう少しです。寄付金の額が受入奨学生数に連動しており次年度は新規奨学生数が

4名だけになってしまいました。事業に理解をしてもらっているクラブにも奨学生の世話をお願いすることが出来なくなっています。

地区の奨学生数は今年度15名です。次年度は新規採用枠4.5人 継続奨学生6.5人 合計11人となり地区にとっては厳しい状況にあります。

4) 今年度の目標

平時であれば研修会、奨学生卓話、地区役員のクラブ訪問など積極的に活動をいたしますがコロナ禍においては会員お一人お一人の理解・協力をお願いするだけであります。あえて目標を挙げれば個人、クラブ、地区とも前年度以上のご協力をお願い致します。一歩前に進むことが出来れば奨学生の受入数も増え身近な事業に感じることが出



来るでしょう。ご支援、ご協力を重ねてお願い申し上げます。

米山バッジが
新しくなりました!



9年ぶりにリニューアル! ハートを手で支える事業のシンボルマークをモチーフに、温かみを感じるピンクゴールドを基調としています。

R L I 研修の意義

ロータリアン自身が積極的に意識向上を図り、お互いを尊重しあうリーダーとして切磋琢磨し、学び合いの場となるようなプログラムを目指しています。

R L I 日本支部
地区代表ファシリテーター

菅原 裕典

Sugawara Hirohori
(仙台泉RC)



R L I (ロータリー・リーダーシップ研究会) 研修は、世界中の多くの地区が取り入れております。今後、クラブの中心的な役割を果たされる方向への研修プログラムで、在籍年数を問わずどなたでもご参加いただけます。会員ひとり一人がリーダーシップ意識を高めることで、より一層ロータリー精神を理解でき、ディスカッションを重ねながら自分の内面を磨き、クラブ活性に結びつけるためのプログラムです。

ロータリアン自身が積極的に意識向上を図り、お互いを尊重しあうリーダーとして切磋琢磨し、学び合いの場となるようなプログラムを目指しています。そこには、色々なクラブが持つ多様性を認め、自クラブの状

況を客観的に見ることで可能性を見出し、クラブのさらなる活性化につなげていく目的もあります。このような刺激が、特にロータリー歴の浅い会員の退会防止に効果があると考えます。

この研修を通じ、ロータリーの知識を高めるだけでなく、ロータリーはどこを目指し、今後どうあるべきかのビジョンを、会員ひとり一人が考えることが大切です。

新型コロナウイルスによるパンデミックにより、今まさに世界的な災害と言っても過言ではない状況となっております。

私たちは、今、まさにライフスタイルの大きな変化への対応を求められています。RIでは昨年より、会合やイベントをオンラインで行うことを推奨してい

ます。R L I 研修においてもオンラインによるバーチャル開催など、コロナ禍の中における持続可能な創意工夫が求められております。

新たな緊急事態宣言が発令されるなど、予断を許さぬ状況が続いております。今後数年間はこのような状況が続くことが考えられますが、この研修で最も効果的なリアルでの開催が一日も早く出来まことを祈念しております。

R L I

世界400地区以上の共同プロジェクト

ロータリー
リーダーシップ
研究会



2021-22年度 ガバナー公式訪問報告 ガバナー公式訪問を終えて

第二分区(花巻・北上ゾーン)

北上・北上西・北上和賀ロータリークラブ

訪問日

8/3

会場/ブランニュー北上

■来訪者:佐々木史昭ガバナー補佐・大江広満



北上西ロータリークラブ

例会前に「北上3RC合同会長・幹事会」が開かれ、3クラブの活動に対して懇談されました。

例会では米山記念奨学生 ツェレンサンブー・マンドハイさんを紹介しました。その後、米山奨学金が授与され、ツェレンサンブー・マンドハイさんから挨拶をいただきました。

例会後半にはガバナーに講評いただき、コロナ禍に対しお見舞いの言葉をいただきました。コロナ禍で生活は一変し日常生活もままならない事、クラブの例会もディスタンスを取りながらの開催である事、セミナー等はリモート開催である事など、苦勞されながら開催している事などを話されました。

しかし、コロナ禍は終息が見えずワクチンの供給も行き届いておらず、まだまだ対策が必要であること、皆が力を合わせて活動していかなければならないと話されました。インターアクトクラブを3RCは支援していること、各種活動をリモートで参加してほしいこと、会員を大切にすること、ロータリー奉仕デー計画、ローターアクトクラブについて、Myロータリーへの入会等々を話されました。

その後、クラブごとに集合写真撮影をし、懇親会に入りました。懇親会ではテーブルの間隔をいつもの倍に取り、10人掛けを4~5人にし、着座にて静かに黙食し閉会となりました。

(報告者:北上西RC 幹事 菅原 浩一)



北上ロータリークラブ

合同例会に先立ち、3RC合同会長・幹事懇談会が開催され、佐々木ガバナー補佐の進行により、3クラブの活動計画の説明をさせていただき、鈴木ガバナーより質疑応答の中で各クラブの特色ある活動についてコメントをいただきながら、お互いの活動について理解を深めることができました。特にインターアクト活動について、ガバナーからご自身の経験を元にお話しをいただき、大変有意義な時間となりました。

合同例会は主管クラブの北上西RCの進行で行われ、鈴木ガバナーの講評の中で2021-22のテーマである「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」から、奉仕活動についてと

会員増強についてなどが示されました。その後の懇親会では制限を設けながらでしたが、おいしい料理が振舞われ、皆さん親睦を深められたようでした。ガバナーはじめ皆さま、お忙しいところご来訪いただきありがとうございます。

(報告者:北上RC 幹事 小原 康洋)



北上和賀ロータリークラブ

北上、北上西、北上和賀の3RC合同ガバナー公式訪問が、北上西の主管で開催されました。例会に先立ち行われた会長・幹事会では、各クラブ会長・幹事より活動方針や活動状況報告を行い、鈴木ガバナーよりご質問やご意見を頂きました。

また、引続き行われた例会での鈴木ガバナーの講評を頂きましたが、中でも特に興味深く拝聴したことは、会員増強に関わるお話で、地区のインターアクトは非常に活発であるが、ローターアクトがないので、高校卒業後、継続的な活動の場の必要性と、それが未来のロータリアン育成につながる旨のお話を頂きました。御自身の御経験を踏まえ、会員増強がどのクラブ

も重要課題である中、ヒントを頂いたように思いました。ご自身の熱意と経験に基づく講評を頂き、改めて今後のロータリー活動を考えるうえで大変有意義な公式訪問となりました。

(報告者:北上和賀RC 幹事 島津 秀太郎)

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告

ガバナー公式訪問を終えて

第一分区(盛岡ゾーン)

盛岡東ロータリークラブ

訪問日

8/2月

会場/盛岡グランドホテル

■来訪者:鷹羽金司ガバナー補佐・星毅



例会に先立ち、会長幹事との懇談会では今年度のクラブの目標・活動計画等、特に社会奉仕活動については熱心な意見交換をいたしました。

例会では今年度の代表的な目標としてRI会長の考えとしてロータリアンがこれまで35年間継続していたポリオ根絶へ一層力を入れたいとの思いを踏まえ、第2520地区の活動の柱として女性と青少年のサポート・会員拡大・マイロータリーの登録・RLI研修会参加・9月に予定している「ロータリー奉仕デー」の参加等これらの項目について、丁寧な講話をされ今年度の活動の大きいに参考となりました。

コロナ禍のなかで例会等運営が難しい中、熱意ある講話で大変有意義なガバナー公式訪問となりました。

(報告者:盛岡東RC会長 藤枝薫)

第四分区(遠野・釜石ゾーン)

遠野ロータリークラブ

訪問日

7/28水

会場/あえりあ遠野

■来訪者:新里進ガバナー補佐・高橋玲二・佐藤仁



例会に先立ち、会長・幹事会が開催され様々なお話をさせていただきました。当クラブがおかれている現状や会員増強などについての意見交換も行われました。

奥寺会長からは「昨年度はコロナ禍により制約があり思うような活動が出来なかった。会長職としての役割も十分に果たせていないと感じたので、今年度も会長としてクラブを盛り上げて行きたい」と決意を述べられました。

会長・幹事会に続いて例会が開催され鈴木俊一ガバナーからは、これまでの自身の経験談や今年度の当地区における5つの活動などについてのお話をいただきました。また、「ロータリー奉仕デー」として来る9月12日(日)に海岸・河川・湖沼での一斉清掃活動が計画されているとの話もいただき、当クラブでも賛同し少しでも地域へ貢献できればと思いました。鈴木ガバナーからいただいた貴重なご意見を基に今年度の活動を行っていきたいと思います。貴重なご意見ありがとうございました。

(報告者:遠野RC幹事 佐々木光博)

第六分区(大崎ゾーン)

古川・古川東ロータリークラブ

訪問日

7/30金

会場/アインバルラ浦島

■来訪者:三塚義信ガバナー補佐・山下晴輝

当クラブは、7月30日に古川東ロータリークラブとの合同でのガバナー公式訪問を開催致しました。

ガバナーのロータリアンとしてのあり方、そして奉仕活動への情熱によって一同大変有意義なものでした。会長幹事会では、ガバナーからの実践事例を挙げて頂き、ロータリー活動の基本的な考え方をお話頂き、改めてロータリーについての活動意義、活動する価値を見つめ直すいい機会となりました。

また、合同例会では、鈴木ガバナーからRIシェカール・メータ会長の方針を受け、当地区での今年度の活動の5つの柱などロータリークラブの意義について貴重な御講話を頂き、会員一同改めて考えさせて頂くことができました。

ガバナーの「若いエネルギーには人種の垣根や国境はありません。その機会を提供するのは我々ロータリアンの務め、青少年の人生を豊かにするのは、我々です。その青少年は平和を築く」との言葉を受け、精力的で情熱あふれるガバナーの姿勢に私たちは従来の奉仕活動に誇りを持ち、時代に適した奉仕を探求し、奉仕の芽を育てて参りたいとの思いを強く致しました。

この度は貴重なお時間をありがとうございました。

(報告者:古川中央RC幹事 加藤義一)



古川ロータリークラブ



古川東ロータリークラブ

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告 ガバナー公式訪問を終えて

第二分区(花巻・北上ゾーン)

花巻・花巻南・花巻北ロータリークラブ

訪問日

8/3(火)

会場/ホテル花城

■来訪者:佐々木史昭ガバナー補佐・大江広満

花巻南クラブが、幹事クラブとなり花巻クラブ、花巻北クラブの3クラブ合同での例会となりました。

会長幹事会は、各クラブの会長が、テーマと方針、そして、柱となる奉仕事業と活動計画の内容、課題などが話し合われました。鈴木ガバナーから、「各クラブが行っている奉仕活動はロータリアン、インターアクト校の生徒に限らず、その地域全体に周知して地区住民を巻き込むような活動を目指してください。それが、ロータリークラブの活動のPRにもなり、会員増強につながります。」というご指導を頂きました。

早速、次年度に向けて取り組みを検討することで、3クラブが一致しました。合同例会では、RI会長のテーマとガバナーご自身の貴重な体験談を解りやすく丁寧に話をされました。

ぜひ、今後の活動に取り入れていきたいと思えます。

(報告者:花巻南RC 会長 照井 敬孝)



花巻ロータリークラブ



花巻南ロータリークラブ



花巻北ロータリークラブ

第六分区(大崎ゾーン)

岩出山ロータリークラブ

訪問日

8/5(木)

会場/日富見屋

■来訪者:三塚義信ガバナー補佐・山下晴輝



前期に続きコロナ禍でのロータリー活動への影響は深刻で、今後も対策を講じながら例会、行事の活動を考えていかなければならないと強く感じました。まず、地区行事等の参加については、NET環境の整備が急務であること。しかし、私個人をはじめ、ZOOMなどを活用しても、活動への意識が薄れてしまうことが懸念されます。

今後の地区行事等NETを駆使しての方法でも、会員一人一人がロータリーへの意識が遠のかない様に考え方を変えていこうと思います。ロータリーの目的を達成するために、鈴木ガバナーがおっしゃっていた、多様性を生かしたロータリー活動を考え、実践し、向上していきます。(報告者:岩出山RC会長 増尾 忠三・幹事 永根 喜郎)

第六分区(松塩ゾーン)

多賀城ロータリークラブ

訪問日

8/5(木)

会場/ホテルキャッスルプラザ多賀城

■来訪者:鈴木誠ガバナー補佐・山下晴輝



鈴木修一ガバナー、山下晴輝副代表幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問例会が開催されました。

例会前の会長幹事会におきまして、ガバナー補佐が当クラブの会員と言う事もあり和やかな雰囲気の中、今年度の活動方針・活動計画・現状等について説明をさせていただきました。

鈴木ガバナー及び山下副代表幹事より、励ましの言葉やアドバイスを頂きました。また、鈴木ガバナーからは親子会員のあり方など貴重なお話を頂きました。

ガバナー・副代表幹事におかれましては、お忙しいところお越しく下さいましたことに感謝申し上げますとともに、今後ともご指導のほどよろしくお願いいたします。

(報告者:多賀城RC □□□□□□)

2021-22年度 ガバナー公式訪問報告

ガバナー公式訪問を終えて

第三分区(大船渡・高田・千厩・気仙沼ゾーン)

千厩ロータリークラブ

訪問日

8/10(火)

会場/マリアージュ

■来訪者:北田文人ガバナー補佐・和田達雄



鈴木ガバナー、和田事務局長、北田ガバナー補佐を迎え、例会の前に会長・幹事会を行い当クラブの実情や当クラブよりの要望、コロナ禍での活動の難しさ等の意見交換をさせて頂き、鈴木ガバナーより他クラブの事例等のお話を頂き当クラブでも取り入れられる事については積極的に取り組んで行こうと思います。又ロータリー奉仕デーの行事について、各クラブで独自での取り組みでも構わないとの事で、当クラブとしては、市内の公園の清掃活動を行う事に致しました。例会時のガバナーのお話はとても興味深く拝聴致しました。特に地区役員の時のお話は、青少年の育成活動に力をいれている当クラブとしてとても意義のあるお話として今後の青少年育成活動に大いに参考になりました。

例会終了後、会員との記念撮影を行い、公式訪問を終えました。

(報告者:千厩RC幹事 及川 宏)

第七分区(仙台青葉ゾーン)

仙台レインボーロータリークラブ

訪問日

8/6(金)

会場/ANAホリデイ・イン仙台

■来訪者:杼窪昌之ガバナー補佐・山下晴輝



例会前、鈴木ガバナー・杼窪ガバナー補佐・山下副代表幹事においていただき、こちら側から熊坂会長・岩淵副会長・秋田幹事が出席して会長幹事会が行われ、クラブのあらましを聞いていただいた。

例会では、いつものように一卓を囲んで(ソーシャルディスタンスをとりながら)ガバナー指針をお聞きした。

会員10名しかいない当クラブでは、会員拡大が最重要事項であり、次に青少年の分野にも目を広げて欲しいとのことだった。最後に全員で写真を撮り、一年のスタートの記念とした。一年間ご指導よろしくお願ひ致します。(報告者:仙台レインボーRC幹事 秋田 陽子)

第七分区(仙台青葉ゾーン)

仙台泉ロータリークラブ

訪問日

8/19(木)

会場/オンライン

■来訪者:杼窪昌之ガバナー補佐・佐々木 利晃



ガバナー公式訪問は、直前の「まん延防止等重点措置」の適用を受け、急遽オンラインでの開催とさせて頂きました。今年度初のオンラインでの公式訪問ということでガバナー事務所の皆様にもご苦勞をお掛け致しました。例会に先立ち会長・幹事会では杼窪G補佐の進行のもと、クラブの3つの重点活動として①RI会長が掲げます「each one bring one」の気持ちで「10名の会員増強」、②「公共イメージの向上」や③「財団への活動理解向上と寄付」を三浦会長より報告をさせて頂きました。又、当クラブは今年度50周年を迎えるにあたり各記念事業の活動計画をお伝え致しました。その一つに「ローターアクトクラブ設立」を計画致しております。こちらにつきましては、鈴木ガバナーご自身がローターアクトクラブご出身ということもあり、設立や運営につきまして貴重なご助言を頂きました。

例会では、鈴木ガバナーより地区の方針や事業など様々な観点からメッセージを頂き、地区の活動を身近に感じることができ、クラブ運営のみならず、地区の各種事業にも更に積極的に参加していきたいと思ひます。

通常の開催方法とは異なりましたが、コロナ禍の中でも「ガバナー公式訪問」が無事に開催することができ安心致しました。ありがとうございました。(報告者:仙台泉RC幹事 菊地 幸二)

第三分区(大船渡・高田・千厩・気仙沼ゾーン)

気仙沼・気仙沼南ロータリークラブ

訪問日

8/10(火)

会場/ホテルサンマリン気仙沼観洋

■来訪者:北田文人ガバナー補佐・和田達雄



全体を通して鈴木ガバナーのロータリークラブに対する熱い想いを感じることが出来た非常に貴重な機会となりました。本年度の活動方針を改めてご教授頂くと共に、このコロナ禍の中でも活動し続ける意義と必要性、そして具体的な例会開催方法など多岐に渡って学ぶことが出来ました。これまで当クラブでは少人数でもコロナ感染者が出ると直ちに休会措置を取って参りましたが、今後はZOOM等を活用し、如何なる状況でも例会を開催し、会員同士の絆を維持して参る所存です。また、各クラブの最重要課題となっている会員拡大の手法についても実体験を基にお話頂けたことは今後の我々の活動においても非常に大きな学びとなりました。貴重な機会を賜り、誠にありがとうございました。

(報告者:気仙沼RC幹事 宮井 和夫)

2021-22年度 RLIパートI **オンライン** 「ディスカッションリーダー研修会」

■日時：2021年9月4日(土) 10:00～

■会場：Zoom(現地：第一日本オフィスビル8階会議室)



この度2021年9月4日午前9時30分から午後4時までZoomで国際ロータリー第2520地区2021-2022年度RLI研修パートIが開催されました。本来であれば対面での研修会を開くところではありますが、コロナ渦の中と言う事もありZoomでの開催となりました。本年度初めての開催と言う事もあり委員の皆様やディスカッションリーダーの皆様には大変ご苦勞をおかけしましたが、25名の受講者の皆様方に参加をして頂き何とか無事にパートIを終了することが出来ました。

当日は菅原パストガバナーの司会進行で始まり最初に国際ロータリー第2520地区2021-2022年度鈴木俊一ガバナーには力強い励ましのお言葉を頂き、RLI日本支部ファシリテーター委員長の中村靖治様からも温かいお言葉も頂きました。

今回のパートIを開催するにあたり1回目のRLIディスカッションリーダー研修会を7月31日(土)午前10時～午後3時仙台アアーリー迎賓館で開催し、

その後RLI研修パートI事前打ち合わせ会を8月20日(金)午後7時から午後9時までZoomで行い、その後8月30日に菅原パストガバナーの本社にてZoomの練習実験を行い、その後9月2日にZoom事前通信テストを実施して9月4日の本番に臨みました。

RLI日本支部ファシリテーター委員長の中村靖治様のパワーポイント資料を頂き、また菅原パストガバナーの温かいご指導を頂き、委員会の皆様、ディスカッションリーダーの皆様、受講参加者の皆様、そしてガバナー事務所の皆様にお世話になりまして何とかパートI研修会を無事に終えることが出来ました。

次回パートII、パートIIIと予定しておりますのでRLI委員会に皆様方の更なるご指導ご支援を宜しくお願い致しましてRLI研修パートIの報告と御礼にかえさせていただきます。

皆様誠にありがとうございました。

国際ロータリー第2520地区

RLI委員会 委員長 柴田 茂 (盛岡東RC)

2021-22年度 ガバナーエレクト研修セミナー (GETS)に参加して

鈴木年度がスタートして、2ヶ月が経過しました。いまだに新型コロナ感染が収まらず各クラブ訪問の際も、ご苦勞されていることとお察し申し上げます。

標記にありますように、いよいよ次年度に向けたセミナーがスタートしました。ズームでの研修でしたが、就任までの準備についてみっちり研修させていただきました。行動計画に描き切れないくらいの課題をいただきました。12月には、2回目GETSが、そして、1月には国際協議会がオンラインではなく開催されそうです。

すでに各ガバナー補佐の皆さんにお願いして、次期のガバナー補佐の選考もお願い



国際ロータリー 第2520地区

ガバナーエレクト 天沼 久純 (盛岡南RC)

しております。また来月には、エレクト事務所も開設になります。容赦なくカレンダーは進んで参ります。

何はともあれ、新型コロナ感染が早く収束して普通に戻ることを。そして、各クラブの皆さんにご協力いただいて地区運営がスムーズにできることを心から願ひまして報告いたします。



2021-22年度 国際ロータリー第2520地区 ロータリー財団委員会

「グローバル補助金奨学生 報告」

■ホスト地区:メリーランド州

■ホストロータリークラブ名 D.7620 Metro Bethesda RC

【近況報告】

米国国立衛生研究所 工藤 敬

平素よりお世話になっております。

2021年2月に渡米し、早いもので半年が経過致しました。息子も2歳になり、広大なアメリカを縦横無尽に駆け回っています。

東京オリンピックで盛り上がっている日本のニュースを見るたびにちょっと羨ましくなっていた今日この頃です。

ワシントンD.C.の夏は日本同様とても暑いですが、アパートメントのプールや、一面のひまわり畑で遊んだり、花火大会やディズニーワールドに行ったりと、アメリカの夏を家族みんなで楽しく過ごしています。ワシントンD.C.の地ビールも大変美味しく、真夏に飲むビールの格別さは世界共通であったことを再認識致しました。



卵巣癌における新規治療戦略の開拓を目的として渡米しており、幸いなことに研究も順調に進んでいます。

今後は、細胞株だけでなくマウスモデルを用いた実験や、メタボローム解析による更なるメカニズム解析などにチャレンジする予定です。

できるだけ早くの論文文化を目指しアメリカでの研究生活を邁進していきますので、何卒ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

■ホスト地区:ニューヨーク

■ホストロータリークラブ名 Metro New York City RC

【インターンについて】

5月から9月までの長い夏休みが始まりました。私は6月中旬から日本に帰国し、リモートでワシントンDCにある世界銀行でインターンをしています。帰国時には3日間政府指定の隔離施設で待機する必要があり、合計約1週間東京に滞在し、その後父に迎えに来てもらい、なんとか宮城の実家に帰ることができました。その後も1週間自宅隔離でしたが、平日はフルタイムでインターンでしたので、特に不便を感じることなく2週間の隔離期間を終えました。

インターンは世界銀行のグローバルインジケータグループのDoing Businessチームというところで12週間、フルタイムでお世話になっております。Doing Businessというのは世界銀行で毎年発行しているレポートの名前で、日本語では「事業環境ランキング」と訳されています。安倍政権時には日本の経済成長を測る指標の一つとして用いられているなど、各国の政府関係者や海外投資家から高い注目を集めているレポートです。レポートは全世界約200国の経済圏の事業のしやすさを点数化し、ランキングにしています。その点数化をするために、各国の法規制やビジネスの実態を調査する、というのが仕事の内容です。ビジネスに関わる専門家に直接インタビューをし、実態についての情報を集めるというとても根気のいる方法を取っているため、毎日たくさんの専門家の方とやりとりをしています。また、各国の政府と会議をする機会も多いのですが、ランキングの順位を上げるために各国で法改正や手続きの効率化を行い、その内容を各国政府自らプレゼンをし、アピールします。そのアピールの良し悪しでランキングが上がるといったことは無いですが、私たちが専門家にインタビューするときに、法改正やプロセスの効率化について理解をしている方が、正しく実態を把握できるということで、各国政府の要望に基づき会議を開催しています。

この調査には約200の経済圏の専門家からの協力が不可欠です。では、どうやってその協力を仰ぐかというと、地道にこのレポートの意義や位置づけを電話やメールで説明し、賛同を得られた方に無償でのご協力をいただく、という方法です。世界銀行は特に先進国での認知度が低いため、それに伴いご協力者様を見つけるのも難しくなります。日本の専門家にご連絡を差し上げたところ、

コロンビア大学国際公共政策大学院
専攻分野 国際関係論

渡邊 英理奈



「世界銀行って何ですか?」と聞かれることもしばしば。こんな状況ですので、いかに短い時間で要点を説明するか、というコミュニケーションスキルが鍛えられています。また、セールスと捉えられて断られたり、英語の電話を嫌悪し突然切られたりすることもよくあります。そういうことにも動じないメンタルの強さも鍛えられました。また、調査を通して、各国の実状についても知ることができ、大変勉強になっています。

最初の1週間は13時間時差のあるワシントンDCと昼夜逆転でのインターンで、夜22時から翌朝7時まで働くという形でしたが、現在は日本にいるということを生かし、アジア、オセアニア、中東、アフリカ、ヨーロッパの国々の専門家へインタビューをしているので、平日の昼間から夜まで主に仕事をし、深夜まで働くことも少なくなりました。チームメンバーの多くはワシントンDCもしくはヨーロッパに居るため、アジアやオセアニア諸国へのインタビューのために夜遅く、または早朝にインタビューする必要があったのですが、私がこうして日本に居ることでその必要がなくなったようです。日本からのリモートワークをすることで、インターン開始前はチームとのコミュニケーションや体調面など時差が不利に働かないか心配しておりましたが、逆に役に立っており、杞憂に終わったようで良かったです。

総じて感じるのは日本人の英語力の低さです。発展途上国の第二都市でも中規模程度の企業であれば流暢ではなくても英語を話せる人は多いのですが、日本の場合は英語インタビューに対応できる人は少ないことが多かったように感じます。昨年の日本の担当者は外国人だったため、英語でのコミュニケーションだったのですが、ご協力様を見つけるのに大変苦労し、難易度トップレベルの国だったそうです。この話を何度もチームリーダーから聞かされておりました。今年私が担当し、さほど苦労なくご協力様を見つけることができたのは英語か日本語かの違いが全てだと思います。日本の企業の受付のご対応や専門家の方の誠実なご回答など、日本ならではの良さが英語力のせいで伝わっていないのは残念なところではあります。



新入会員報告

<p>水沢東 R C</p>  <p>小関 一博 2021年9月入会 [建設業]</p>	<p>大槌 R C</p>  <p>古舘 謙 2021年8月入会 [不動産業]</p>	<p>加美 R C</p>  <p>成田 詩朗 2021年8月入会 [生命保険業]</p>	<p>利府 R C</p>  <p>早坂 渉 2021年8月入会 [運輸業]</p>	<p>仙台 R C</p>  <p>鳥羽 俊夫 2021年8月入会 [損害保険]</p>	<p>仙台 R C</p>  <p>中村 知久 2021年8月入会 [鉄道建設]</p>
<p>仙台 R C</p>  <p>鈴川 辰男 2021年8月入会 [広告業]</p>	<p>仙台 R C</p>  <p>森田 康夫 2021年8月入会 [建設業]</p>	<p>仙台泉 R C</p>  <p>梅津 晋一 2021年9月入会 [通信工事]</p>	<p>仙台冠 R C</p>  <p>服部 隆久 2021年8月入会 [アーティスト]</p>	<p>岩沼 R C</p>  <p>上村 武司 2021年7月入会 [電気事業]</p>	<p>岩沼 R C</p>  <p>鈴木 修 2021年7月入会 [警備業]</p>

寄付報告

米山記念奨学会

寄付分類	氏名	氏名
第2回米山功労者 マルチプル	盛岡 R C	荒川 鉄平
	盛岡 R C	熊谷 隆司

ロータリー財団

寄付分類	氏名	氏名
マルチプル ポールハリス・ フェロー	盛岡 R C	荒川 鉄平
	盛岡 R C	熊谷 隆司
	仙台泉 R C	佐藤 浩
	仙台泉 R C	高松 忠次
ポールハリス・フェロー	柴田 R C	牛澤 啓至
	仙台泉 R C	三浦 一

訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます



佐々木 一雄

2021年8月20日ご逝去
(享年84歳)
入会日 1998年7月1日
(種市RC)

退会会員報告

クラブ名	氏名	職業分類	退会日
仙台奥羽RC	三井 範寿	葬 祭 業	2021.8.24
仙台奥羽RC	千葉 茂男	イベント制作	2021.9.21
丸森 R C	阿部 嘉範	造 園 業	2021.8.14
丸森 R C	佐藤 新造	印 刷 業	2021.8.14



10月・11月行事予定

10 October

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
					1	2
3 ¹	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17 ²	18	19	20	21	22	23
24 ³ 31	25	26	27	28	29	30

- ① 10/3(日) 米山記念奨学会研修会
[会場] 江陽ランドホテル(宮城)
- ② 10/17(月) ポリオ根絶チャリティーゴルフコンペ
[会場] 泉国際ゴルフ倶楽部(宮城)

11 November

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6 ¹
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21 ²	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- ① 11/6(土) RLIパートII
(Zoom オンライン会議)
- ② 11/21(日) 米山記念奨学会りんご狩り
[会場] 岩手県一関市近郊(岩手)

ロータリー文庫

「ロータリー文庫」は、日本ロータリー50周年記念事業の一つとして、昭和45年に設立された皆様の資料室です。ロータリー関係の文献や資料など約2万4千点が収集整備され、ロータリアンの皆様のご利用に備えております。

〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目6番15号
黒龍芝公園ビル3F

TEL:03(3433)6456, FAX:03(3459)7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp

【開館時間】月～金 午前10時～午後5時(祝祭日休館)



↑QRコードからも
簡単アクセス



事務局通信

2021-2022年度 第2520地区ガバナー月信第4号をお届けいたします。多くの地域で非常事態宣言やまん延防止措置が取られ、様々な行動が制限され、我々は多くの不便を強いられました。そんな中、オリンピック・パラリンピックも無事終わりましたね。パラリンピック女子マラソン(視覚障害)で金メダルを取った道下美里選手がロータリアンであることをご存知でしょうか?実は他にもロータリーに関わりの深い選手もいらっしゃるそうです。選手ご本人の努力とサポーターの皆様の支援に心から敬意を表したいと思います。いろいろなところでロータリアンが関わっていることを知り、ロータリーの中核的価値を感じています。またワクチン接種もだいたい進んできており、少しずつですが明るい兆しが見え始めたことを嬉しく思っています。

国際ロータリー第2520地区 ホームページ



<https://ri-d2520.com/>

2520地区 検索

Rotary international District 2520 国際ロータリー第2520地区 ガバナー 鈴木 俊一

■地区代表幹事/星 毅 ■事務局長/和田 達雄 ■事務局スタッフ/星川 隆裕・阿部 杏子

[ガバナー事務所] 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-1-8 第一日本オフィスビル8階4号
TEL:022-224-0151 FAX:022-224-0152 月～金10:00～18:00(土・日・祝日休み) E-mail:ri2520-sendai@sage.ocn.ne.jp

Rotary District 2520

Iwate area

第一分区

- | | |
|----------|------------|
| ① 久慈 RC | ⑦ 盛岡南 RC |
| ② 二戸 RC | ⑧ 盛岡東 RC |
| ③ 種市 RC | ⑨ 盛岡中央 RC |
| ④ 盛岡 RC | ⑩ 盛岡西北 RC |
| ⑤ 盛岡北 RC | ⑪ 盛岡滝ノ沢 RC |
| ⑥ 盛岡西 RC | |

第二分区

- | | |
|----------|-----------|
| ⑫ 花巻 RC | ⑰ 北上和賀 RC |
| ⑬ 花巻南 RC | ⑱ 岩谷堂 RC |
| ⑭ 花巻北 RC | ⑲ 前沢 RC |
| ⑮ 北上 RC | ⑳ 水沢 RC |
| ⑯ 北上西 RC | ㉑ 水沢東 RC |

第六分区

- | | |
|-----------|-----------|
| ④⑥ 古川 RC | ⑤② 塩釜 RC |
| ④⑦ 古川東 RC | ⑤③ 塩釜東 RC |
| ④⑧ 岩出山 RC | ⑤④ 多賀城 RC |
| ④⑨ 加美 RC | ⑤⑤ 利府 RC |
| ⑤⑩ 大和 RC | ⑤⑥ 七ヶ浜 RC |
| ⑤① 松島 RC | |

第七分区

- | |
|--------------------------|
| ⑤⑦ 仙台 RC |
| ⑤⑧ 仙台泉 RC |
| ⑤⑨ 仙台青葉 RC |
| ⑥⑩ 仙台冠 RC |
| ⑥① 仙台レインボー RC |
| ⑥② 仙台南 RC
↳ 仙台南・白石R衛星 |
| ⑥③ 仙台北 RC |
| ⑥④ 仙台東 RC |
| ⑥⑤ 仙台西 RC |
| ⑥⑥ 仙台宮城野 RC |
| ⑥⑦ 仙台奥羽 RC |

第八分区

- | | |
|----------|-----------|
| ⑥⑧ 岩沼 RC | ⑦③ 白石 RC |
| ⑥⑨ 名取 RC | ⑦④ 白石北 RC |
| ⑦⑩ 亘理 RC | ⑦⑤ 柴田 RC |
| ⑦① 角田 RC | ⑦⑥ 村田 RC |
| ⑦② 丸森 RC | ⑦⑦ 大河原 RC |

第四分区

- | |
|-----------|
| ③② 釜石 RC |
| ③③ 釜石東 RC |
| ③④ 大槌 RC |
| ③⑤ 遠野 RC |
| ③⑥ 宮古 RC |
| ③⑦ 宮古東 RC |
| ③⑧ 山田 RC |

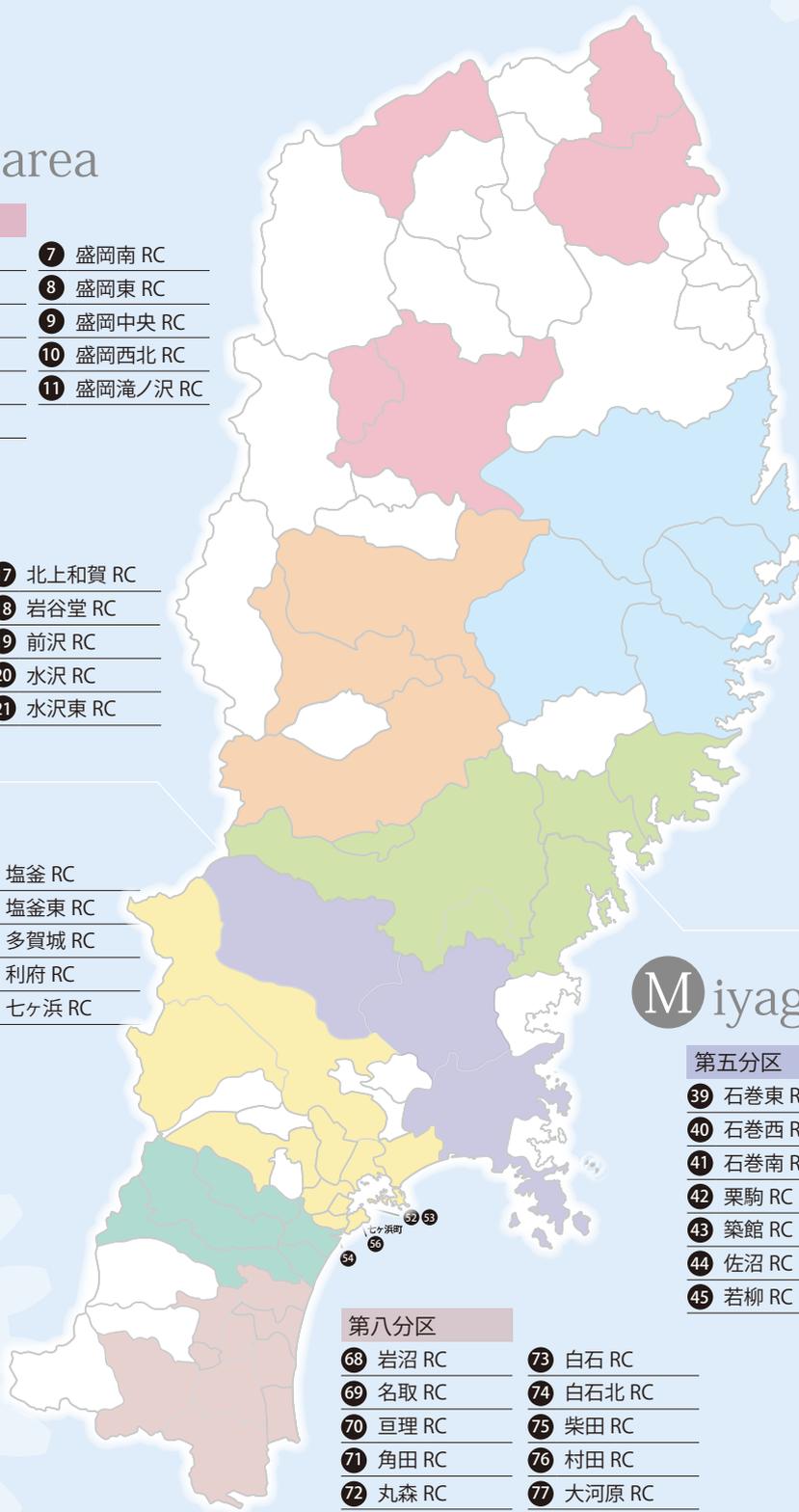
第三分区

- | |
|-----------|
| ㉒ 花泉 RC |
| ㉓ 平泉 RC |
| ㉔ 一関 RC |
| ㉕ 一関中央 RC |
| ㉖ 大船渡 RC |
| ㉗ 大船渡西 RC |
| ㉘ 陸前高田 RC |
| ㉙ 千厩 RC |
| ㉚ 気仙沼 RC |
| ㉛ 気仙沼南 RC |

Miyagi area

第五分区

- | |
|-----------|
| ③⑨ 石巻東 RC |
| ④⑩ 石巻西 RC |
| ④① 石巻南 RC |
| ④② 栗駒 RC |
| ④③ 築館 RC |
| ④④ 佐沼 RC |
| ④⑤ 若柳 RC |





奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために